



下吉田えきまち研究会通信

目次

- 1. 前回研究会の振り返り
- 2. 今後の研究会の予定
- 3. 申し込み・お問い合わせ

Vol.2

「下吉田えきまち研究会」とは？

下吉田駅前広場を中心とした「下吉田えきまちエリア」の将来のあるべき姿の検討と、実現に向けてのアクションを実践していくための公民学連携の研究会です。月一回程度、平日の夕方に集まり、ワークショップ形式で長期的な視点からのえきまちエリアのビジョンと、短期的な視点からのアクションの検討を進めています。秋（10月～11月頃）には、社会実験を実施し、その成果も踏まえながら、1年かけて提言書をまとめていく予定です。

1. 第2回研究会「観光キャパシティの検討：訪れた人にやさしいまちとは？」

場所： 新町会館3階会議室

日時： 2024年5月31日（金）18:00～19:30

主な内容： ・第一回研究会の振り返り

- ・下吉田駅周辺の観光キャパシティの現状と課題の共有
- ・キャパシティオーバーに対するアイデア出しワークショップ
- ・今後の研究会の進め方説明



観光キャパシティに関する課題・現状の整理

第2回となった今回は前回研究会で下吉田えきまちエリアの課題としてあがった「観光キャパシティ」をテーマに意見交換を行いました。中でも<トイレ>・<ゴミ箱>・<ベンチ>に着目し、それぞれに関する課題・現状について共有しました。

- ### トイレ
- ・駅周辺のトイレの数が足りない
 - ・駅前の景観に配慮したトイレがない
 - ・維持管理がお金がかかる
 - ・夜間に駅のトイレが使えない
 - ・清掃の人手が不足している
 - ・店舗のトイレを利用できるよう願われることがある
 - ・公共のトイレとして紹介・案内できるところが限られる
 - ・仮設トイレは匂いの関係で利用率が悪い

- ### ゴミ箱
- ・ゴミ箱の数が少ない
 - ・指定場所以外での観光客のゴミ捨てがある
 - ・ゴミ箱の維持管理が必要不可欠
 - ・ゴミの回収頻度・ゴミ箱の容量は限られる
 - ・特定の事業者や場所にゴミが集まる
 - ・事業者や住民が自主的に処理をする場合もある
 - ・観光バス等で移動中に捨てられたゴミが捨てられている
 - ・トイレでのゴミ捨てが見られる

- ### ベンチ
- ・休める場所や飲食ができる場所が少ない
 - ・バス待ちの人が手持無沙汰のことが多い
 - ・ベンチが少ない
 - ・活用されていないブルートレインテラス
 - ・屋内の待合スペースがほぼない
 - ・出店で購入したものを食べられる場所が少ない
 - ・駅前広場以外の待合空間が不足している



下吉田駅周辺の観光キャパシティオーバーに関する課題を共有し、4班に分かれて各課題に対する提案やアイデアを話し合いました。



ワークシートをもとに各班で話し合われた提案やアイデアを全体でも共有し、研究会を締めくくりました。

研究会であげられたアイデア

後半では、課題に対する解決策や提案についてワークシートを用いながら話し合い、各班で様々な視点からのアイデアがあげられました。各テーマの提案の一部をご紹介します。

トイレ WC

- 有料化
 - ・トイレの有料化 / 民家トイレの有料貸し出し
- トイレのデザイン
 - ・デザイン性・話題性のあるトイレの設置（富士山が綺麗に見えるトイレなど）
 - ・トイレ巡りなどトイレツーリズムの実践
- 利用者・設置場所の分散
 - ・バスの乗降場所の変更による、駅トイレ利用者の分散
 - ・駅から離れた場所でのトイレの新設

ゴミ箱

- ゴミ捨て場のわかりやすさ向上
 - ・飲食店や出店などで共通デザインのゴミ箱を設置
 - ・ゴミ箱の場所などの情報をマップを使い、発信
- ゴミを少なくする工夫
 - ・テイクアウトでの環境負荷の少ない容器の使用を促進
- 維持管理の持続性を保つ工夫
 - ・観光客用の指定ゴミ袋の考案＋購入を促進
 - ・ゴミ箱に企業広告を掲載し、維持管理費を回収

ベンチ

- ベンチのデザイン
 - ・景観を崩さず、デザイン性の高いベンチの考案
 - ・地域資源を活用した溶岩ベンチ
- ソフトの施策
 - ・ベンチデザインコンペの実施

ベンチ

- 事業者と連携した滞在空間の創出
 - ・滞在空間のあるオープンカフェの開業・開放
 - ・高架下や道路等の公共空間を滞留空間として活用
 - ・出店や飲食店の客席や休憩スペースの開放

量と質の両立

▷量を増やし不足を解消するだけでなく、新たな観光スポットとしての整備や地域資源を活かしたデザインが必要

統一と分散

▷エリア全体をまきこみながら、統一感や全体性をもったデザインやコンセプトを実現すること、また、多くの人で少しずつ負担し、管理することが大切

2. 今後の研究会の予定

6/25(火) 18:00～19:30 @市民会館 3F ギャラリー1・2※

駅前広場及び周辺交通・みちの再編

誰もが安全で快適に過ごせるまちとは？

<主な課題>

- ・混雑、動線錯綜で快適性・安全性が失われている
- ・地域内で交通渋滞が発生している
- ・観光客にとって交通サービスが使いにくい

7/17(水) 18:00～19:30 @市民会館 3F ギャラリー1・2※

地域資源を活かしたまちの魅力の創造

くらしと観光がお互いを高め合うまちとは？

<主な課題>

- ・富士山の眺めが活かされていない / 街並みの魅力や賑わいが乏しい
- ・キャッシュポイントや宿泊施設が少ない
- ・観光客と地域の人との接点・交流が少ない

8/7(水) 18:00～19:30 @市民会館 3F ギャラリー1・2※

提案のまとめ+社会実験に向けての意見交換

- ・第2回～第4回でのテーマごとの提案を共有 / 統合
- ・社会実験で実現していきたいことを明確にしていく

10～11月
社会実験
実施

12月以降

- ・社会実験の成果と課題の報告
- ・将来ビジョン作成に向けてのワークショップ

3月
提言書
完成

※これまでと開催場所が変更となりましたのでご注意ください

3. 申し込み・お問い合わせ

本研究会に参加してみませんか？

ご興味のある方は右記 QR をご覧ください。お電話、メール等でもお気軽にお問い合わせください。

担当：富士吉田市ふるさと創生室 ふるさと魅力推進課

TEL：0555-22-1111 FAX：0555-22-0703 MAIL：miryoku@city.fujiyoshida.lg.jp

